

平成 8 年度島根県青少年育成大会宣言

(青少年育成島根県民会議結成 3 0 周年記念大会)

青少年が社会の一員として地域社会で活動し、あるいは、未来の担い手として健全に育つことは県民の願いである。

結成以来 3 0 年、青少年育成島根県民会議は、この願いの実現をめざして市町村民会議や青少年関係団体とともに、運動と活動を推進してきた。

しかし、この 3 0 年を振り返ると、物質的な豊かさを享受するとともに、さまざまな生き方の選択が可能になった反面、必ずしも個性が尊重されておらず、青少年育成環境の悪化などの課題や問題が指摘されている。青少年には、今を充実して生きるとともに、困難を克服し主体性をもって、将来を切り開いていく資質と能力を持った人間に育つことが期待される。こうしたことから、青少年育成県民会議の重要性と果たすべき役割がいよいよ大きくなっている。

そこで、県民会議結成 3 0 周年を契機として、青少年の自己形成を基本とし、次の事項の実現に向けてさらなる活動を推進する。

- 1 . 青少年が、自分で考え、判断し、決定し、行動できる機会・場を創り、広げていくこと。
- 1 . 青少年が、多様な他者との交流と共同体験ができる機会を提供すること。
- 1 . 青少年が、広く社会に貢献できる能力の育成を支援すること。
- 1 . 青少年の育成に責任のある家庭、学校、行政、地域社会、企業団体等の一層の自覚と協力を促進すること。
- 1 . 青少年の育成にかかわる親と大人たちの学習を支援し、県民の育成活動への参加、協力を積極的に進めること。
- 1 . 青少年の育成にかかわる情報の収集・提供に努めるとともに、指導者の養成およびその研修の機会の提供に努めること。
- 1 . 青少年の育成にかかわる団体、組織等の連携を密にすること。

以上、宣言する。

平成 8 年 1 1 月 1 3 日